

現行 都市計画マスタープラン

全体構想
第1章 都市計画マスタープランの目的と性格

第2章 まちの現状と課題等

第3章 まちの将来像と都市構造
1 目標とするまちの将来像
2 目標とするまちの具体的な姿
3 将来の都市構造 - めざすまちの構成と骨格

第4章 めざすまちとまちづくりの方針
1 めざすまちとまちづくりの方針
(1) ともに住むまちをめざして
(2) 安心・安全のまちをめざして
(3) 活動的でにぎわいのあるまちをめざして
(4) みどりと水のまちをめざして
(5) 環境と共生するまちをめざして
2 マトリックス(まちづくりの取り組み表)

第5章 地域別指針
1 地域別指針の考え方
2 策定方法

第6章 地区別まちづくり

第7章 都市計画マスタープランの実現のために

第8章 都市計画マスタープランの評価と見直し

地域別指針
第1地域
1 地域の現状とこれからのまちづくり
2 地域の特性
3 地域のまちづくり指針
(1) 地域のまちづくり指針
(2) まちづくりに際して配慮を要する点
4 ブロック懇談会による地域カルテ

以下同様

第2地域
第3地域
第4地域
第5地域
第6地域
第7地域

改定 都市計画マスタープラン

全体構想
第1章 都市計画マスタープランの目的と性格

第2章 まちの現状と課題等

第3章 まちの将来像と都市構造
1 目標とするまちの将来像
2 目標とするまちの具体的な姿
3 将来の都市構造

第4章 分野別まちづくりの方針
1 ともにすむまちをめざして
(1) 交流を育むまちづくり
・コミュニティ施策の方針
(2) ともに住むやさしいまちづくり
・住まいと暮らし、福祉のまちづくりの方針
2 安全・安心のまちをめざして
(1) 互いに助け合い、災害を防ぐまちづくり
・防災・事前復興まちづくりの方針
(2) 安心して生活できるまちづくり
・防犯まちづくりの方針
3 活動的でにぎわいのあるまちをめざして
(1) 生き生きとしたにぎわいのあるまちづくり
・産業・観光まちづくりの方針
(2) 活動的に行き来のできるまちづくり
・交通の方針
4 みどりと水のまちをめざして
(1) みどりや水との出会いがあるまちづくり
・みどりと水のまちづくりの方針
(2) 農や木々とともにあるまちづくり
・農のあるまちづくりの方針
5 環境と共生するまちをめざして
(1) 周辺と調和のとれたまちづくり
・景観まちづくりの方針
(2) 環境に配慮した循環型のまちづくり
・低炭素都市づくりの方針

第5章 都市計画マスタープランの実現のために

地域別指針
第1地域
1 地域の現状とまちの将来像
2 分野別まちづくりの方針
(1)土地利用の指針
(2)まちづくりの指針
1) ともに住むまちをめざして
2) 安全・安心のまちをめざして
3) 活動的でにぎわいのあるまちをめざして
4) みどりと水のまちをめざして
5) 環境と共生するまちをめざして
3 まちづくりに際して配慮を要する点

以下同様 第2地域 第3地域 第4地域 第5地域
第6地域 第7地域
まちづくりカルテ

改定の視点

1 基本的な内容を継承する

- 2 社会経済情勢の変化等に対応する
(1) 社会的な課題への対応を強化する
ア 災害に強いまちの実現(防災について)
イ 環境にやさしいまちの実現(低炭素都市づくりについて)
ウ 安全で快適に移動できるまちの実現(交通について)
エ 地域コミュニティと協働の推進(コミュニティ・協働について)
(2) 区における特徴的な課題への対応を検討する
ア 現在取組中の重要施策について記述する
イ 西武新宿線立体化等の駅周辺の整備についての内容を記述する
ウ みどりの保全・創出の方向性を示す
エ 住宅都市として住環境の維持・向上についての方向性を示す
オ 練馬らしさの検討を深める
カ 地域コミュニティ活性化の取組との連携を図る
(3) 関連計画等との整合を図り、時点的な修正を行う

3 構成を整理して、わかりやすくする
全体のバランスをみながら内容、構成を変更する。

- (1) 全体構想
第2章から第3章の内容、構成を整理する
第4章を分野別方針として記述する
第6章から第8章の記述を整理する
- (2) 地域別指針
構成・図面を整理する
分野別まちづくり方針を統合的に表現する
まちづくりカルテを作成する

4 多様な方法で区民の意見を反映する

- (1) まちづくり条例の規定に基づき意見を反映する
(2) 広範囲な区民参画によって意見反映を図る
(3) まちづくりセンターと連携して意見反映を図る